

陳 情 文 書 表

(令和5年12月1日)

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第40号（5. 11. 24） 将来に禍根しか残さない王子公園再整備基本計画の見直しを求める陳情
陳情の要旨	1. 王子公園再整備は、近隣住民が犠牲になることのない、市民のための再整備にすること。 2. 大学誘致で公園縮小するのではなく、プール・テニスコート・相撲場・サブグラウンド・スタジアムなど既存施設を存続・改修する計画に基本計画を見直すこと。
陳情者の住所及び氏名	神戸市灘区 坂口 美紀
送付委員会	都市交通委員会

令和5年(2023年)11月24日

神戸市会議長様

陳情者

住所:神戸市灘区

氏名:坂口 美紀

電話:

携帯:

印

将来に禍根しか残さない王子公園再整備基本計画の見直しを求める陳情

【陳情趣旨】

王子公園再整備は誰のための再整備なのでしょうか。

今まで70年近く施設の改修をせずに、あるがままに大切に使ってきた施設を面影もわからないくらい解体し、20年以上かけて工事する必要があるのでしょうか。工事中に利用者は離れてしまいます。

レトロな王子公園が心地よいといわれているのに、新たなシンボルの創出は必要ありません。3.5haも公園を縮小すると、窮屈な拡張性のない、中途半端な公園になってしまいます。

昨今の開発事業では材料費の高騰等の理由で、計画通りに施工すると予算が膨れ上がっています。20年以上の間、その恐れのある計画は強行するのが、『持続可能な神戸の発展』に寄与しますか。

地域の学校のプール開放もなくなる時代に、近隣の保育園児が通うプール、小学生が自転車で通えるプールを廃止して、子育て世代が喜ぶでしょうか。サブグラウンドやテニスコートで部活をしている中・高校生も活動場所を奪われ、代替施設の提案もなく、やりきれない思いでいっぱいです。

駐車場や阪急東口から動物園エントランスは遠く、風雨をしのげる休憩場所の増設もなく、利便性が向上していると思いますか。子連れの親がホッとできる遊園地や、低年齢の幼児でも楽しめる乗り物遊具をなくして魅力ある場所だと思えますか。遊園地目当ての来場者の楽しみを奪うのでしょうか。

王子公園の桜並木は通り抜けだけではありません。テニスコートの周りも青谷川沿いも、公園一帯が、『原田の森』として年月かけて育った樹木です。震災も乗り越えた歴史が刻まれているものを大量に伐採する計画はSDGsに反しています。

王子動物園の来場者は市民だけでなく、動物園愛好家の方は日本全国から来場しています。

王子公園再整備は、王子公園の来場者や利用者のための再整備であるべきであり、さらに、近隣住民が犠牲になるような再整備であってはならないと思います。

り

【陳情事項】

王子公園再整備は、近隣住民が犠牲になることのない、市民のための再整備にしてください。

大学誘致で公園縮小するのではなく、プール・テニスコート・相撲場・サブグラウンド・スタジアムなど既存施設を存続・改修する計画に、基本計画の見直しを求めます。